

事業番号	09 02 09	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	山の幸生産振興対策事業費			担当課	部局	林務部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	信州の木振興課	
		1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進		E-mail	<a href="mailto:ringyo@pref.nagano.lg.jp">ringyo@pref.nagano.lg.jp</a>	
				実施期間	H8 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	山村における貴重な収入源である特用林産物の生産振興を主体として、生産者の収入確保と地域の活性化を目指す。		
現状	○山林には、里山を利用したきのこや山菜栽培など特用林産物の生産ができる環境はあるものの、知識や技術の不足により特用林産物を生産することにより、収入の確保が行われていないので、里山を利用した特用林産物の生産が地域産業の一助となるべく、知識や技術指導が必要。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <b>【左記の説明、根拠法令等】</b> <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <b>林業普及指導員の持つ専門知識が必要、特用林産産地振興総合対策事業補助金交付要綱</b> <input type="checkbox"/> その他( )		
事業内容	① 成果目標(H24)		
	・特用林産物の栽培研修会を6回開催し、400人程度の参加者に対して研修内容の理解を図る。		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H24事業実績
			H24 (当初) H24 (決算) H25 (当初)
地域特用林産物商品化事業	委託	・直売所の新設・拡充など地域の人たちが行う特用林産物商品化に対する支援(20回)	214 50 214
技術向上対策事業	委託	・しいたけ生産技術等研修会の開催(1回、27人) ・山菜栽培技術等研修会の開催(1回、23人) ・まつたけ生産者・指導者研修会の開催(3回、355人)	108 225 108
情報収集提供事業	委託	・まつたけ等発生調査(4箇所) ・しいたけホダ化積算温度調査(9箇所)	234 281 234
		合計	556 556 556

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25目標
		当初予算	763	618	556	556			目標	成果	達成状況	
		補正予算					研修参加者数	420	400	405	達成	440
		合計(A)	763	618	556	556						
	Aの財源	国庫支出金	381	309	278	278						
		県債										
		その他( )										
		一般財源	382	309	278	278						
	決算額(B)	763	618	556								
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10							
	概算人件費(C)	826	826	826	826							
	概算事業費(B(A)+C)	1,589	1,444	1,382	1,382							

目標に対する成果の状況	研修参加人数の目標は達成した。まつたけに関する研修は、参加者の関心が大変高い。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 事業は継続し、生産者への支援を行うが、研修内容については、実施主体へアドバイスをを行い、生産者にとって更に有益となる研修を企画するよう指導していきたい。
---------------------	---